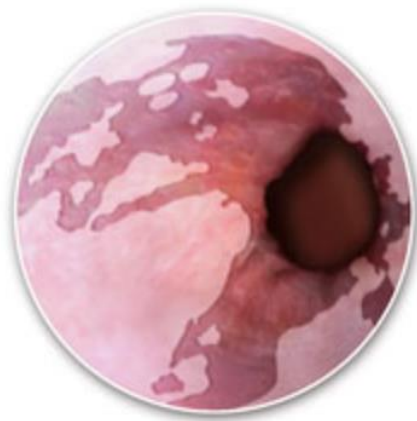


# バレット食道診断用スポンジ入りカプセル

バレット食道は食道腺がん（バレット腺がん）の前がん状態。中国は、研究グループは、ポリウレタンスポンジを内包したカプセルが、バレット食道のスクリーニングツールになりうることを前向き検証試験により示し、*Clinical Cancer Research* 誌に報告しました。



スポンジによって食道粘膜全体の細胞診サンプルが採取可能で、メチル化バイオマーカーパネルと Methylation on beads (MOB) 法との組み合わせにより、バレット食道を診断できます。



4つのメチル化バイオマーカーと年齢で回帰分析した結果、メチル化レベルの判別能を示すROC曲線下面積 (AUC) が0.894、感度は94.4% (95%CI 71~99%)、特異度は62.2% (同 44.6~77.3%) でありました。